

## 地域の「ブックスタート事業」を支援 津山市へ 山田養蜂場オリジナル絵本 700冊を寄贈 11月30日（水）に津山市役所で寄贈式を開催

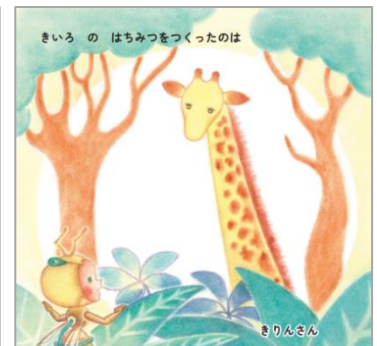
株式会社山田養蜂場（本社：岡山県苫田郡鏡野町、代表：山田英生）は、津山市など各自治体が行っている「ブックスタート事業」の“絵本を通じて赤ちゃんとお母さんがふれあいの時間を持ち、子供の健やかな心を育む”という活動の趣旨に賛同し、2002年からこれまでに計19,130冊の寄贈を行ってきました。（※詳細は裏面をご覧ください）

今年も11月30日（水）に津山市役所において、絵本「にじいろのはちみつ」を700冊贈呈する寄贈式を行います。

「にじいろのはちみつ」は、当社が開催している「ミツバチの絵本コンクール」で、一昨年（第4回）ストーリー部門の最優秀賞を受賞した、当時4歳の男の子が作った物語を絵本化したものです。

### 【本年度の寄贈書籍】

- ・書籍名：「にじいろのはちみつ」  
（作：まつむら たかおみ 絵：やませみ ふぶき）
- ・寄贈書籍数：700冊
- ・内容紹介：黄色や緑、赤や水色...いろいろな色のはちみつは、どうやって作ったの？想像力が膨らむストーリーです。



▲今回寄贈する絵本「にじいろのはちみつ」（非売品）

### 【寄贈式 概要】

- 日時 2022年11月30日（水） 10:30～11:00
- 場所 津山市役所 3階 庁議室
- 出席者（敬称略）

【津山市】	津山市長	谷口 圭三
	こども保健部 部長	奥田 賢二
	子育て推進課 課長	谷口 克典
	津山市立図書館 館長	菊入 典子
【山田養蜂場】	取締役執行役員	赤澤 毅



▲昨年の寄贈式の様子

### ■全国6割以上の自治体を実施している「ブックスタート事業」

ブックスタートとは、0歳児検診などの機会に絵本をプレゼントして、赤ちゃんとお母さんが絵本を通じて心をふれあわせるきっかけを届ける活動です。日本各地の各自治体で実施されており、事業を行う市区町村に生まれた赤ちゃんとその保護者が対象です。本活動は1992年にイギリスで開始し、日本では世界で2か国目の活動国として、2001年から12市区町村で本格的に活動が始まりました。

NPOブックスタートによると、全国で6割を超える1,099の自治体において、赤ちゃんに絵本をひらく楽しい「体験」と「絵本」をプレゼントする「ブックスタート事業」が実施されています（2022年10月31日時点）。また、絵本の配布のみを行う自治体も含めると、約8割となる1,424の自治体で、「赤ちゃんへの絵本贈呈事業」が実施されています。

■過去の寄贈内容

年度	市区町村	書籍名	冊数
2002年	津山市	いないいないばあ	1,000
	鏡野町	いないいないばあ 他1冊	500
2003年	津山市	いないいないばあ	1,000
	鏡野町	いないいないばあ 他4冊 イラスト・アドバイス集（布製バッグ付）	460 120
2004年	津山市	がたん ごとん がたん ごとん	1,000
2005年	津山市	がたん ごとん がたん ごとん	1,200
2006年	津山市	ぴよーん	1,200
2007年	津山市	ぴよーん	1,000
2008年	津山市	くだもの	1,000
2009年	津山市	くだもの	1,000
2010年	津山市	いないいないばあ	1,000
2011年	津山市	いないいないばあ	900
2012年	津山市	がたん ごとん がたん ごとん	800
2013年	津山市	がたん ごとん がたん ごとん	800
2014年	津山市	おいしいね おいしいよ	800
2015年	津山市	おいしいね おいしいよ	800
2016年	津山市	いいおかお	550
2017年	津山市	いいおかお	850
2018年	津山市	ぴよーん	800
2019年	津山市	ぴよーん	750
2020年	津山市	おつきさまこんばんは	750
2021年	津山市	かにこちゃん	750
2022年	鏡野町	さわらせて	100

累計寄贈冊数：19,130冊

【メディアお問い合わせ先】

株式会社山田養蜂場 文化広報室 森山 (em1856@yamada-bee.com) 早瀬 (ch0517@yamada-bee.com)  
〒708-0393 岡山県苫田郡鏡野町市場 194 TEL：0868-54-1906 FAX：0868-54-3346